

平成20年度 天竜川水系 伊ノ木沢砂防堰堤工事



伊ノ木沢砂防堰堤工事は法面工事がもうすぐ完了し、これから主堰堤本体工の施工を行います。
この堰堤は、長さ60.0m、放水天端高さ13.5m、天端幅3.0mの堰堤で、下流域の押出地区を土石流による災害から守るために建設する堰堤です。
平成19年7月30日の集中豪雨により土石流被害が発生した経緯もあり、早期の完成を目指しています。

これからの季節は、降雨が気になります。気象情報の把握に努め、未然に災害防止に取り組み、「無事故」「無災害」で工事を進めてまいります。
当現場の安全対策としては、上流に土石流センサーを設置し、「もしも」の時に備えています。

「現場左岸上部に見学台を設置しました」

ここからは、伊ノ木沢砂防堰堤を造っている様子を見ることができます。見学をしたい方は、現場事務所に申しただければ見学することができます。

見学台に行く道路からは、南信濃和田地区の町並みが望むことができます。



木のテーブルとベンチを設置してあります。



※無断で入ると事故等の危険が予想されるので、必ず現場事務所へ声を掛けて下さい。

和田地区は遠山川が中央を流れ、左岸側の堤防には桜並木があり、今年も満開になった桜の下で桜祭りが開催されました。

池端工業株式会社

砂防見学会の時に植樹した桜が咲きました。

平成20年6月に行った砂防見学会で、和田小学校、上村小学校の生徒が記念植樹した桜の木が、すくすくと育ち、花が咲きました。何年かすると立派な桜の木になってくれるでしょう。

平成20年6月5日植樹

